

# 平成23年度決算を認定

一般会計 歳入 156億2,791万6,568円  
歳出 152億4,533万1,931円

今定例会で、平成23年度の一般会計をはじめとする各会計の決算を審議するため、予算決算常任委員会で調査を行いました。予算決算常任委員会は、より慎重に審議をするため、総務民生分科会と産業教育分科会に調査依頼しました。審議の結果、全会計とも認定することに決しました。

## 総務民生分科会

問 嶺南地域鉄道整備基金負担金に8,750万円を積み立てているが、今後も継続していくのか。

答 以前の目標額55億円は達成しているが、これは様々な補助金があつての額。現在はその補助金の適用が難しく、55億円は確定した金額ではない。地域の熱意を伝える部分で、現在も積み立てている。

問 地域生活路線バス運行対策事業について、あいあいバス、流星バスの乗客数、運賃収入

はどのように推移しているか。

答 毎年、横ばいから若干減少している。利用者の多数が中、高校生で、少子化が影響している。先進事例を参考にしながら少しでも利便性が向上するように検討する。



【あいあいバス】

問 国民健康保険事業で、保険税の収入未済額について資格証明書と短期保険証の発行件数は。

答 資格証明書は75件（前年度比較31件減）、短期保険証は289件（32件増）となっている。市民課、税務課と連携をとってきめ細かな納付指導を行っている。

## 産業教育分科会

問 観光協会、観光局へそれぞれ補助金を出しているが、一本化し、観光振興できないか。

答 観光協会は、会員の会費で運営しており、誘客を中心に、会員を中心とした経済効果に反映させていこうと考えている。一方、観光局は、来られたお客様にどのようにお金を使ってもらうか、また、6次化に向けた取り組みを考えている。

意見 公民館のあり方について、現在の嘱託職員3人体制など人員管理、地域づくり、協働、防災の観点で、もう少し検討が必要では。

## 全体会

### 【反対討論】

◆平成23年度小浜市一般会計歳入歳出決算には河内川ダム建設事業負担金繰り出しが、平成23年度水道事業会計決算には河内川ダムの小浜市負担金が含まれて

いる。ダム建設地域一帯は崩落危険地域に指定されており、難工事が予想され、さらにダムの建設は水道料金の値上げに直結することから反対。

◆平成23年度小浜市下水道事業特別会計歳入歳出決算には、公共下水道料金の値上げ9.6%が含まれる。このような大幅な公共料金の値上げに反対。

## 決算審査の役割

決算審査の重要な役割は、予算決算常任委員会で、審査が次年度の予算にどう反映されるかということで、審査での意見を受けて、これから編成される平成25年度の当初予算にどのように生かすかが期待される

## 管内視察を実施

予算決算常任委員会が平成23年度決算に係る管内視察を行いました。視察先は次のとおりです。

- ◇防災倉庫（庁舎内）
- ◇チャンネルO（局舎スタジオ）
- ◇弓道場
- ◇緩衝帯（鳥獣害対策事業）
- ◇日本ユニシス  
小浜データセンター
- ◇今富そらのとり保育園
- ◇小浜中学校北館改築
- ◇母と子の家  
（デイサービスセンター）



【緩衝帯を視察する委員】

# 9月定例会の委員会

## 予算決算 常任委員会

9月3日の本会議で付

託された議案第59号から第66号までの各会計の補正予算を総務民生、産業教育の分科会に調査依頼しました。分科会での質疑などは次の通りです。

### 総務民生分科会

▼防災服を320着配布

問 避難所として指定されている公民館のことを熟知する公民館長へ配布しないのか。

答 公民館の職員は社会教育の立場という位置づけであり、各公民館によって温度差があるため、配布は考えていない。

意見 公民館長が避難所運営の中心にならざるを得ない場合も考えられるので検討してほしい。

▼津波ハザードマップを全戸配布

問 全戸配布を行っても紛失などの恐れもある。また、観光客などへの情報提供の面から外部看板などの整備が必要では。

答 まちなかハザードマップ事業で、避難所の案内や浸水深を目的付きやすい場所に設置する予定。

▼衛生管理所の修繕費増  
説明 当初に予定していなかった曝気ブローアが故障し、急遽修繕を行った。

意見 今後の施設の運営費等を精査し、将来的に施設をどういう方向に持っていくかを早急に結論を出し、修繕計画を立ててはどうか。



【小浜市衛生管理所】

### 産業教育分科会

▼失業対策補助金に2,900万円

問 中名田の緩衝帯の設置のみで新規雇用を見込んでいるが、他の業種に使えないのか。

答 今回は、農林、観光、福祉、介護という重点分野だけに限っており、緩衝帯の設置は、

つなぎの仕事として特に技術を持たなくてもでき、人数も多く雇用できることで充てた。

▼道の駅に電気自動車用の充電器と連絡通路

説明 環境に配慮したサービスの導入で、誘客につなげたい。また、連絡通路は、物販施設と休憩施設をつなぐもので、利用者の利便性を高めるために設置するものである。



【道の駅若狭おばま】

▼認定こども園の外壁塗装・エアコン設置工事

問 保護者会からの要望をもとに行う工事というところだが、当初からそのような議論はなかったのか。



【小浜幼稚園・小浜第一保育園】

答 当初では、古くなった建物を直すことを急務とし、エアコンなども限られた予算内で行っていたのだが、収まりきらなかったため。

## 総務民生 常任委員会

▼小浜市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について

問 子ども医療費の助成が拡大し、中学生世帯の所得制限がなくなつたが、その経緯と予算は。

答 子育て対策の一環として、子育て世代の経済対策で、年間800万円の増加を見込んでいる。

